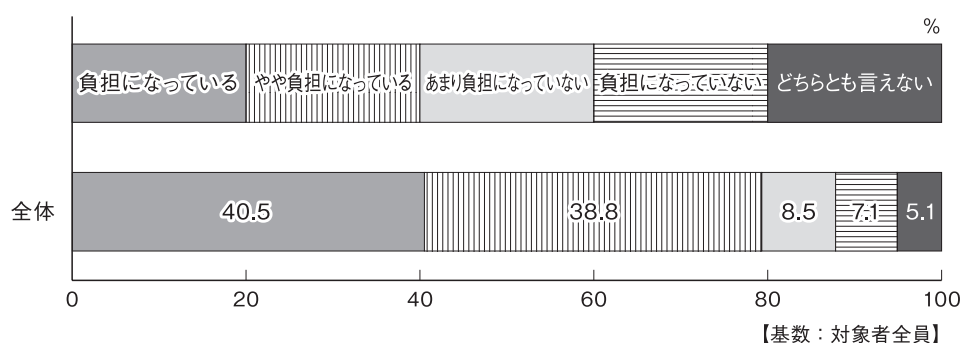


学費の負担

問17 あなたの家の家計にとって、学費は負担になっていると思いますか？



学費が「負担になっている」「やや負担になっている」大学院生は約8割

「あなたの家の家計にとって、学費は負担になっていると思いますか？」と調査したところ、「負担になっている」「やや負担になっている」と回答した大学院生はそれぞれ40.5%、38.8%と合計で約8割であり、高額な学費は大学院生たちの負担になっているようだ。

クロス集計をみると、「後期課程」よりも「前期課程・修士課程・専門職学位課程」の方が「負担になっている」大学院生の割合が多い。前期課程・後期課程が設置されている研究科では、総支払額が後期課程よりも前期課程の方が高額な場合もあり、これが影響していると言える。

学費の金額で見れば、学部生が平均して100万円近い学費を負担していることに鑑みると、大学院生の負担は小さいと言える。しかし、大学院生の進学目的は主に学問分野における高い専門性にあり、学部生に増して時間を要することから、アルバイト等で時間を使うことに対して抵抗があるのではないだろうか。

本学として、経済的な支援策を検討する際には、支援額を学部や研究科ごとに横並びにするのではなく、その教育研究内容を考慮する必要があるのではないだろうか。